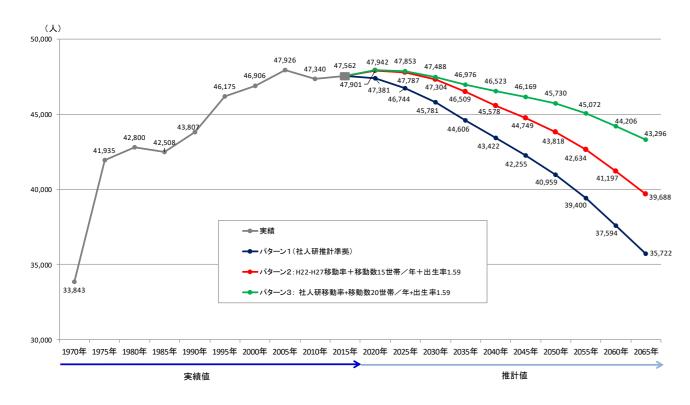
人口推計及び土地利用方針(案)

1 人口推計



※パターン2の2030年の推計値に川井野寄工業団地等における労働人口及びその家族の定住による増加人数1,040人を加味した推計値は48,344人となる。

2 土地利用方針

商業ゾーン

買物需要に対応した商業機能や必要とする多様な機能を集積するゾーン

- ② 工業ゾーン
 - 立地の優位性を活かした工業の高度化や優良企業の誘致を推進するゾーン
- ③ 住宅ゾーン

居住空間の向上を図るとともに、歩いて生活できるまちづくりを推進するゾーン

- ④ 農村環境保全ゾーン
 - 既存集落地における住宅及び農業が共存できるゾーン
- ⑤ 農地保全ゾーン
 - 優良農地の維持、保全や耕作放棄地等の活用を図るゾーン
- ⑥ 住居系拡大検討ゾーン
 - 住居系の市街化区域の拡大を検討するゾーン
- ⑦ 産業系拡大検討ゾーン
 - 市街化調整区域であるものの川井野寄工業団地に続き、産業ゾーンの拡大を検討するゾーン
- ⑧ にぎわい拠点
 - 商業業務施設等の集積を図ることで、生活、仕事、交流、文化活動を支える拠点
- 9 うるおい健幸軸
 - 五条川の親水空間を活用し、市街地における緑豊かな環境創出と市民の交流と健康増進を図る。

■土地利用方針図 (案)

